2015年3月期決算説明会

2015年5月15日

日本光電工業株式会社

証券コード　：　6849

http://www.nihonkohden.co.jp

当期決算の概要（連結）

1）当期の決算概要

（単位：百万円、単位未満切捨て）

	前期 2014/3	当期 2015/3		
		期初予想	実績	対前期増減率（%）
売上高	153,194	*160,000*	160,803	5.0
国内売上高	120,464	*123,300*	122,490	1.7
海外売上高	32,730	*36,700*	38,313	17.1
営業利益	17,547	*18,000*	15,921	△ 9.3
経常利益	18,998	*18,000*	17,234	△ 9.3
純利益	12,346	*11,500*	11,142	△ 9.7

為替影響除く：＋9%

粗利率：50.0%→48.4%
販管費率：38.5%→38.5%

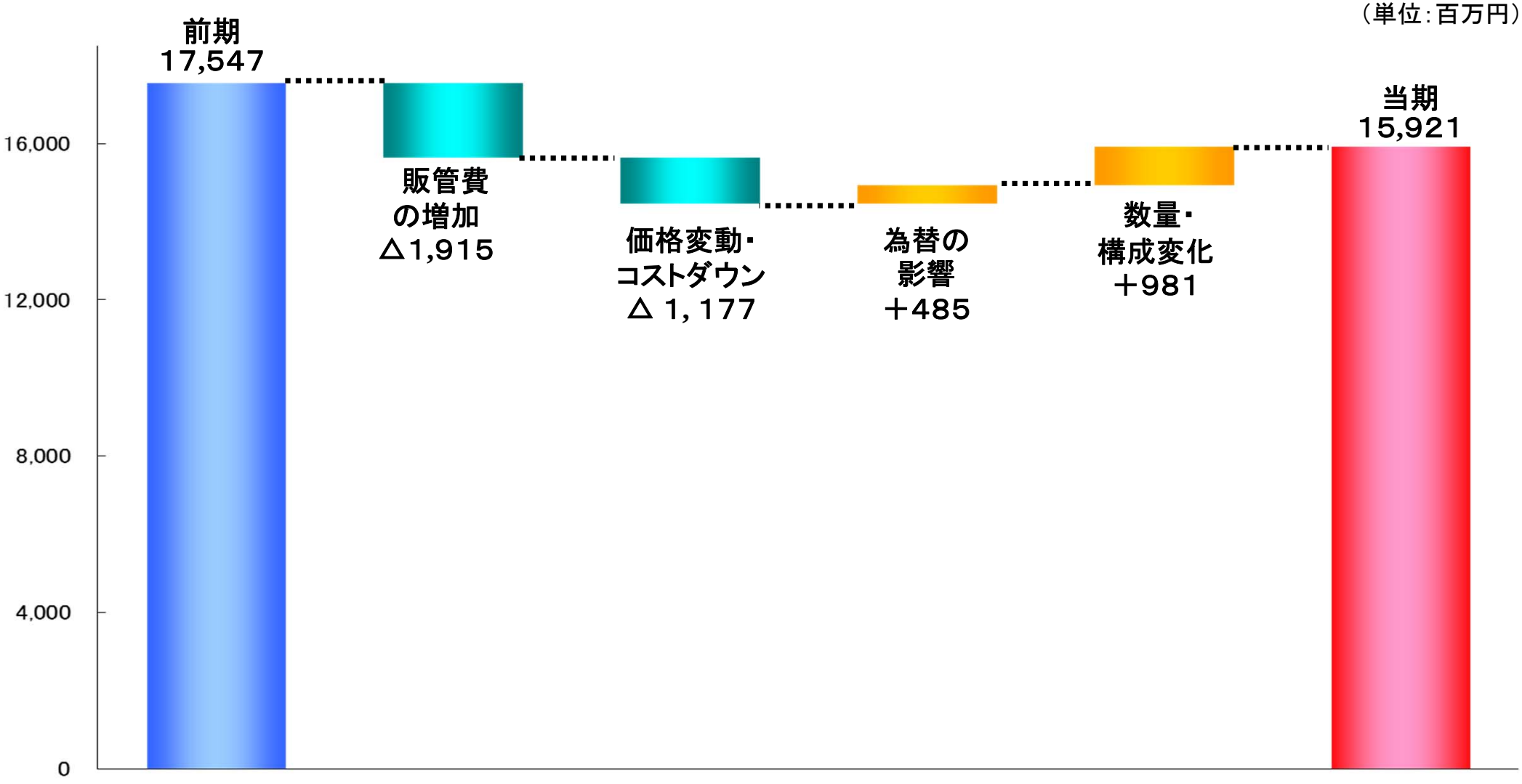
為替差益：約8億円

平均レート	（2014/3）	（2015/3）
1ドル	99.8円	109.6円
1ユーロ	134.3円	139.4円

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

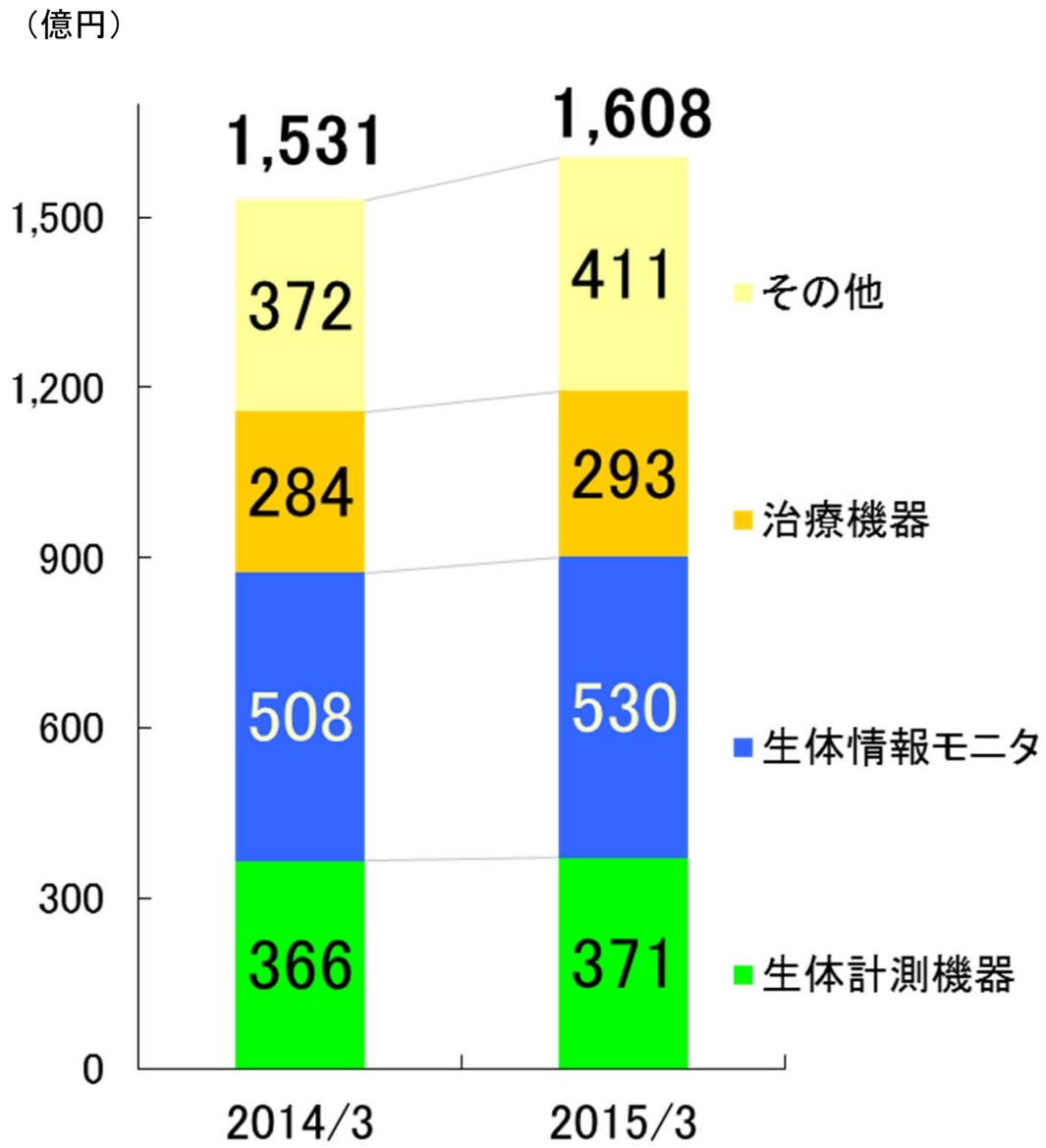
2）営業利益増減の要因分析

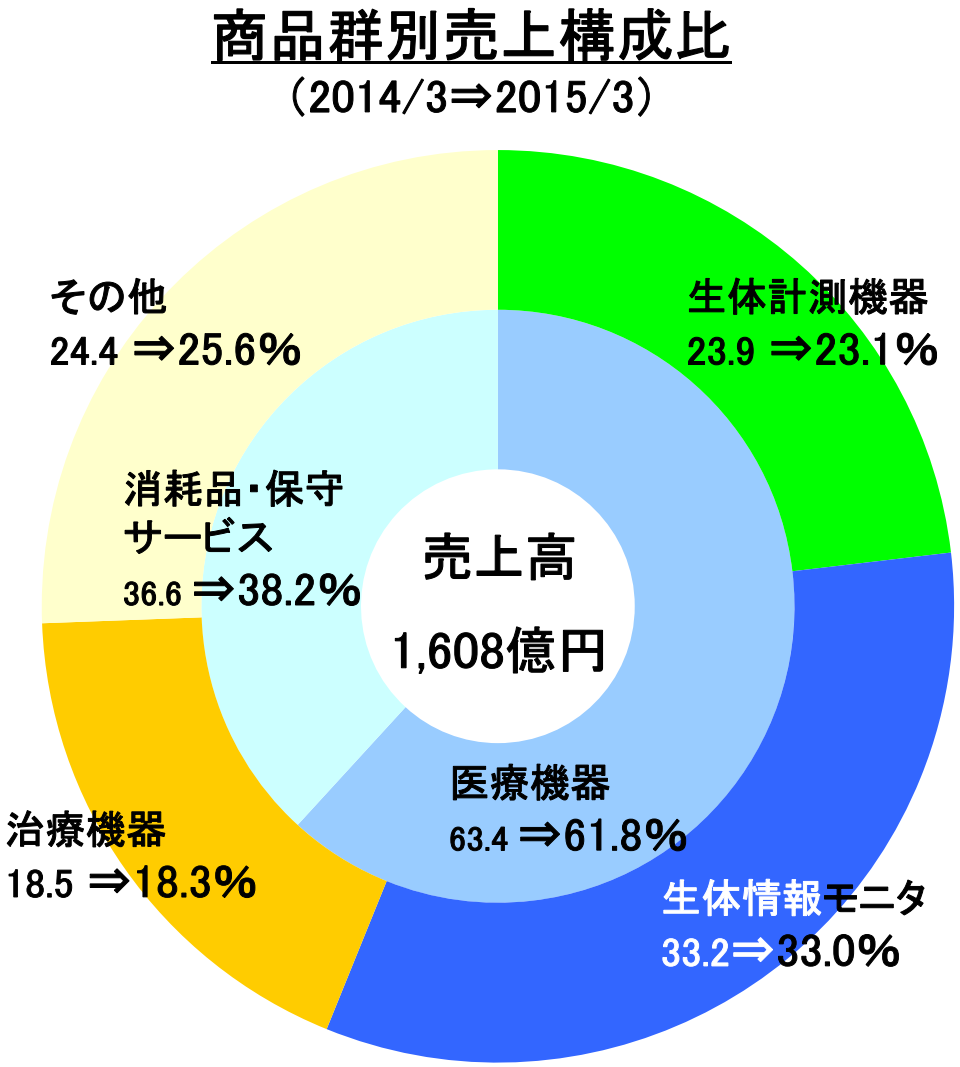
（単位：百万円）



© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

3）商品群別売上高





© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

3.1）生体計測機器

（単位：百万円）

	前期 2014/3	当期 2015/3	増減率（%）
脳神経系群	9,541	9,913	3.9
心電計群	7,413	7,376	△ 0.5
心臓カテーテル検査装置群	9,161	9,561	4.4
その他（※診断情報システム等）	10,537	10,329	△ 2.0
生体計測機器合計	36,654	37,180	1.4
うち国内売上高	28,822	28,452	△ 1.3
うち海外売上高	7,831	8,728	11.5

心臓カテーテル検査装置群は増収なるも、脳神経系群、心電計群、診断情報システムが前期を下回る

米州、アジア州で脳神経系群が好調

※ その他には、診断情報システムや他社製の生体計測機器を含みます。

脳波計 EEG-1250

心電計 ECG-2300

臨床用ﾎﾟﾘｸﾞﾗﾌ RMC-4000

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

3.2）生体情報モニタ

（単位：百万円）

	前期 2014/3	当期 2015/3	増減率（%）
生体情報モニタ合計	50,864	53,068	4.3
うち国内売上高	37,060	35,334	△ 4.7
うち海外売上高	13,804	17,734	28.5

大学、官公立病院を中心にベッドサイドモニタ、臨床情報システムが前期を下回る

全ての地域で二桁増と好調に推移
- 欧米は、搬送用モニタなど新商品が寄与
- 中南米、アジアは、販売網の強化が寄与

搬送用モニタ
BSM-1700シリーズ

New!

ベッドサイドモニタ
CSM-1900

New!

バイタルサインテレメータ
GZ-130P

SpO_2 プローブ

CO_2測定用酸素マスク

心電図電極

消耗品関連

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

3.3）治療機器

（単位：百万円）

	前期 2014/3	当期 2015/3	増減率（%）
医科向け除細動器	5,704	5,410	△ 5.2
AED	11,395	12,680	11.3
ペースメーカ・ICD	3,100	2,935	△ 5.3
人工呼吸器	2,355	1,809	△ 23.2
その他	5,845	6,556	12.2
治療機器合計	28,401	29,393	3.5
うち国内売上高	21,351	21,889	2.5
うち海外売上高	7,050	7,504	6.4
（参考）AED販売台数	69,000	83,300	20.7
うち国内販売台数	36,300	47,600	31.1

【海外】前期イラク大口商談受注の反動

【国内】充実のラインアップと AEDリモート監視システムが好評

AED Linkage

AEDリモート監視システム

AED-2150, 2151, 2152

【海外】全ての地域で好調
・デフィブテック社製、日本光電製ともに好調

【国内】日本初の尿失禁治療用磁気刺激装置も売上に寄与

New!

除細動器 TEC-5600

AED-2150

心臓ペースメーカ Nuance MRI

人工呼吸器 HAMILTON-C1

New!

磁気刺激装置 TMU-1100

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

3.4）その他

（単位：百万円）

	前期 2014/3	当期 2015/3	増減率（%）
検体検査装置	8,806	9,751	10.7
変成器、画像診断装置、研究用機器他※	28,466	31,408	10.3
その他合計	37,273	41,160	10.4
うち国内売上高	33,228	36,814	10.8
うち海外売上高	4,044	4,346	7.5

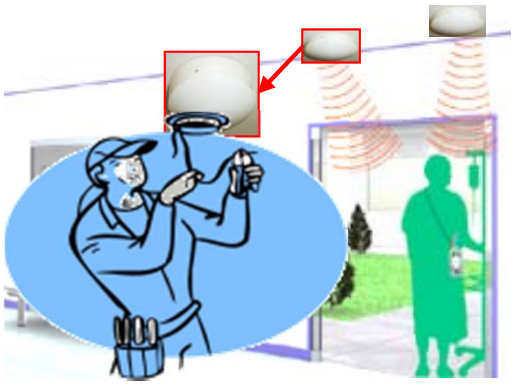
【海外】アジア州で
血球計数器・試薬が増収。
特にインド、中近東が好調。

※他の商品群に分類されない、消耗品や設置工事・保守サービスを含みます。なお、2014年9月に変成器事業を譲渡いたしました。

全自動血球計数器
MEK-6500

New!

臨床化学分析装置
CHM-4120

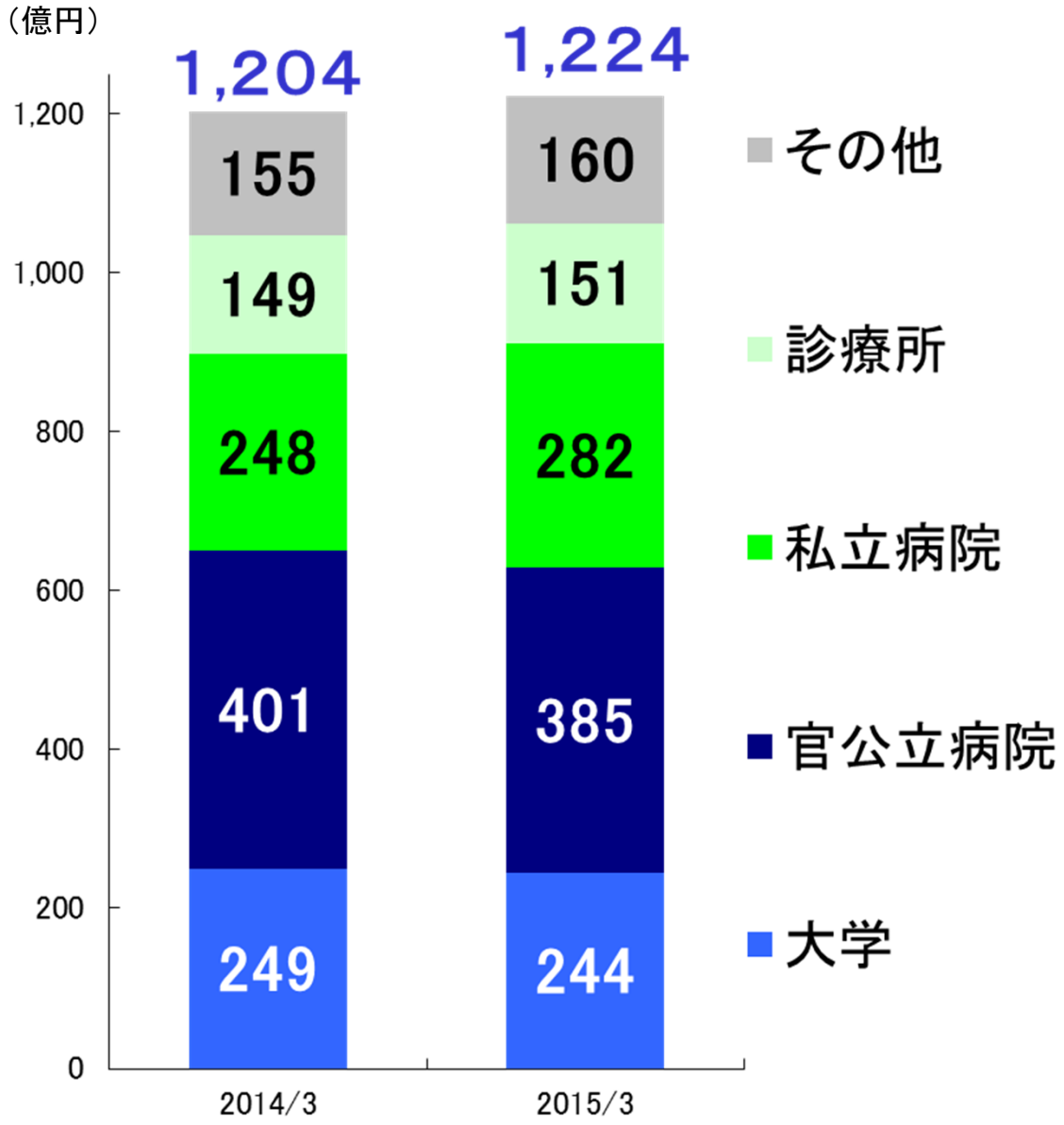


設置工事・保守サービス

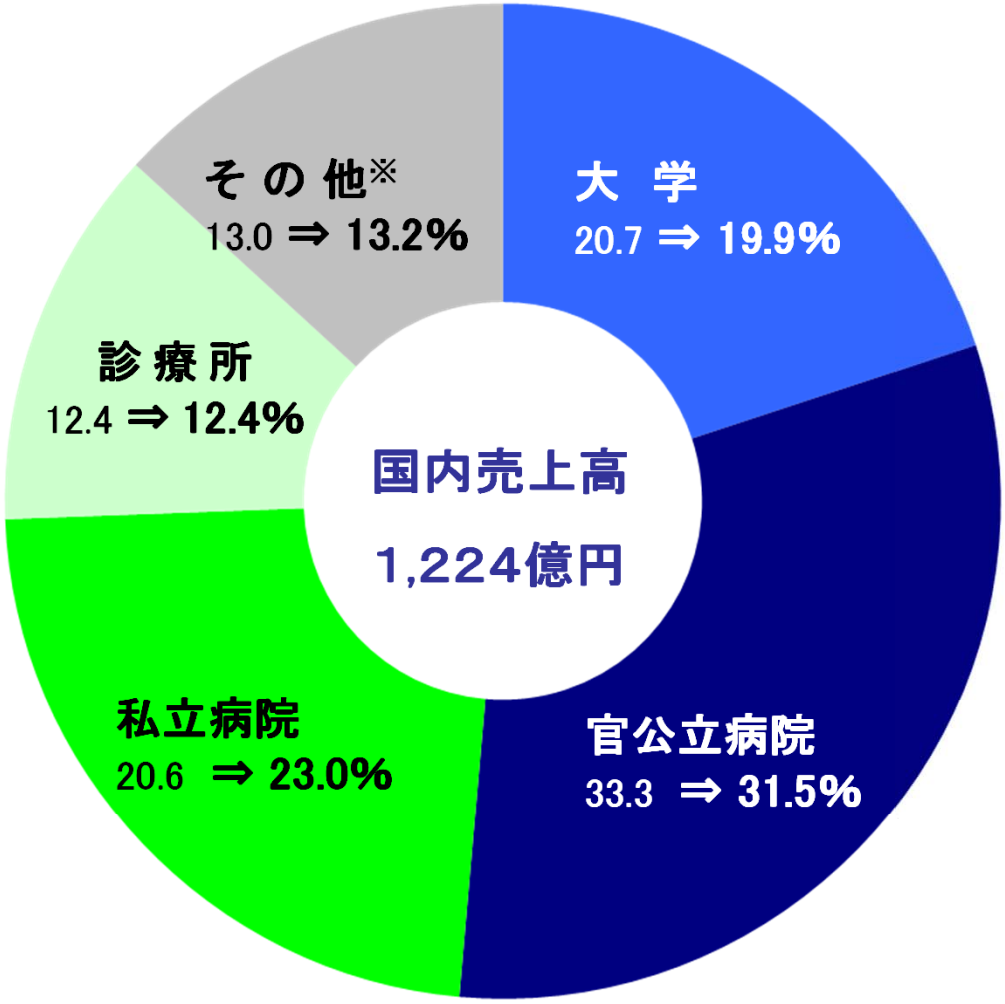
© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

4）国内売上高

【市場別売上高】



市場別売上構成比
（2014/3⇒2015/3）

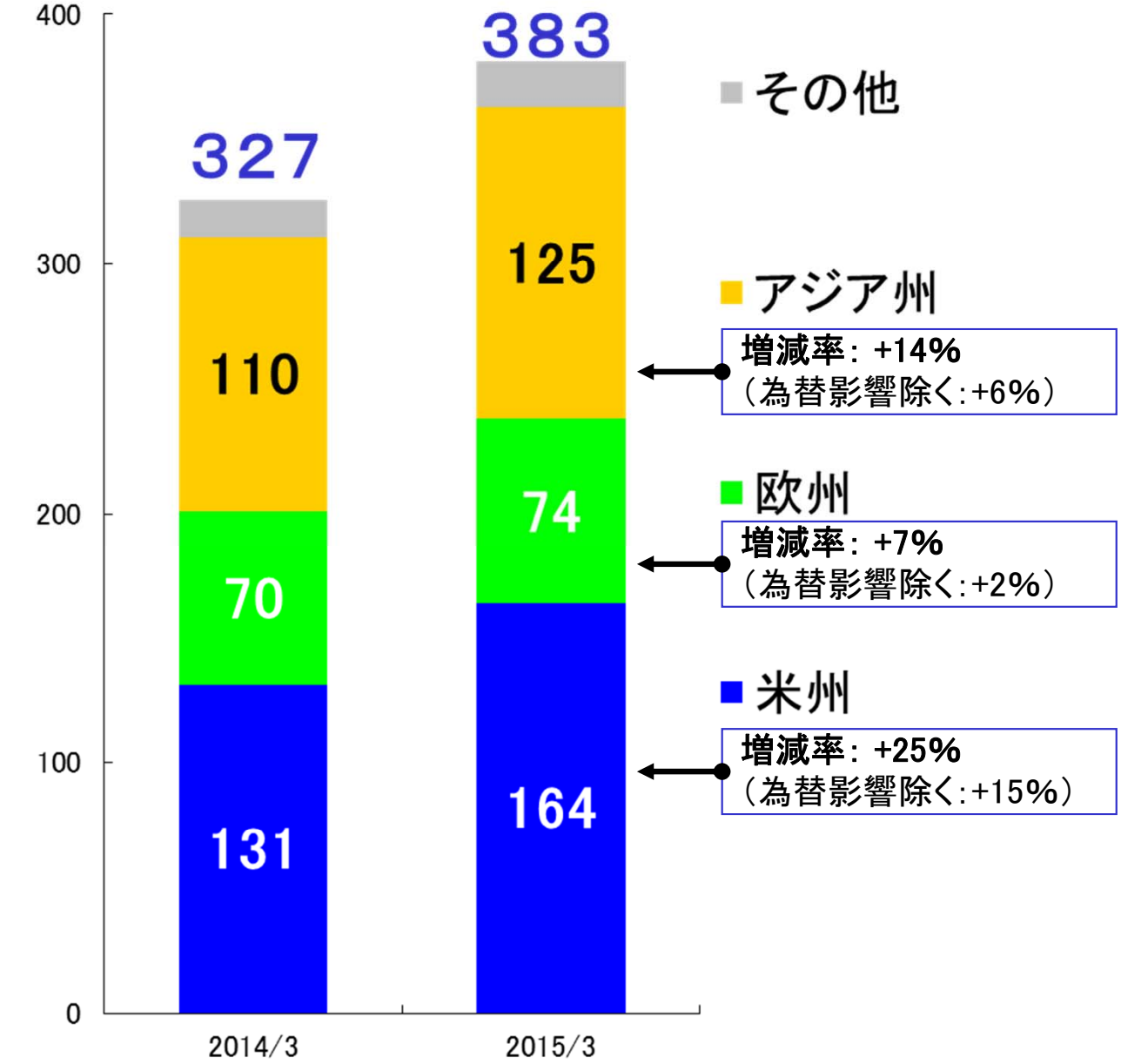


※その他には、研究所、動物病院、消防など行政機関のほか、AED納入先である学校や民間企業を含みます。

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

5）海外売上高

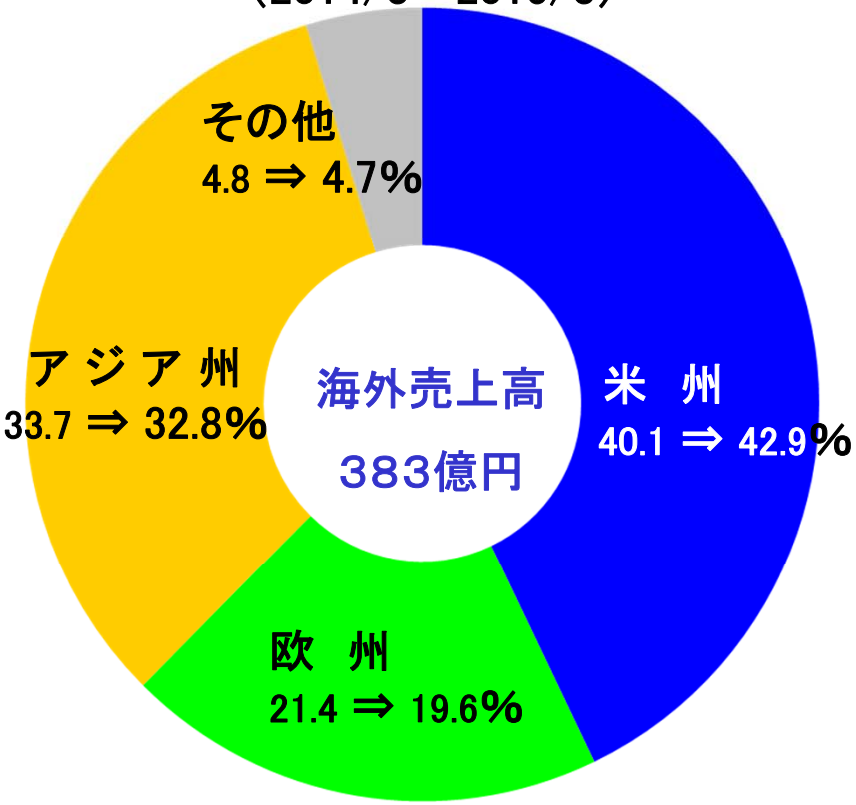
【地域別売上高】



海外売上高比率

2014/3	2015/3
21.4%	23.8%

地域別構成比
（2014/3⇒2015/3）



© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

6）財政状態

（単位：百万円）

	前期末 2014/3	当期末 2015/3	増減額
流　動　資　産	106,515	118,389	11,874
固　定　資　産	24,402	28,366	3,963
資　産　合　計	130,917	146,755	15,837
流　動　負　債	41,248	45,654	4,405
固　定　負　債	1,156	1,797	640
負　債　合　計	42,405	47,451	5,045
純　資　産	88,512	99,304	10,791
負債・純資産合計	130,917	146,755	15,837

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

7）キャッシュフロー

（単位：百万円）

	前期 2014/3	当期 2015/3	増減額
Ⅰ営業CF	9,383	12,505	3,121
Ⅱ投資CF	△ 4,421	△ 4,689	△ 268
FCF	4,962	7,815	2,853
Ⅲ財務CF	△ 3,436	△ 3,267	169
換算差額	598	756	157
増減額	2,124	5,304	3,179
期末残高	28,808	34,113	5,304

	（2014/3）	（2015/3）	増減
税金等調整前当期純利益	19,021	17,425	△1,596
売上債権の増減額（増加：△）	△8,117	△3,373	+4,743

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

8）設備投資と研究開発費

（単位：百万円）

	前期 2014/3	当期 2015/3 期初計画	当期 2015/3 前回計画※	当期 2015/3 実績	増減額（年度比較）	次期計画 2016/3
設備投資額	4,544	7,300	6,800	5,158	613	9,600
減価償却費	3,103	3,900	3,500	3,445	341	4,200
研究開発費	7,108	7,200	6,900	5,745	△ 1,363	6,400

※第2四半期決算発表時の予想数値

●設備投資の実績

新製品の「型」、計測器・治具、販促用製品、ERPシステム

富岡生産センタの改修工事（8億円）――――稼働：2015年5月

●次期設備投資計画

新製品の「型」投資、工場生産設備、販促用製品、ERPシステム

所沢　総合技術開発センタの建設
- 着工：2015年4月
- 完成・移転：2016年夏
- 設備投資額：72億円
  - 2016/3：35億円
  - 2017/3：37億円

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

次期業績見通し

1）経営環境

国　内

2025年医療・介護の将来像

・医療の機能分化・強化と連携
・在宅医療・介護の推進
・地域包括ケアシステムの構築

・2014年4月診療報酬改定　0.1%増
・地域医療介護総合確保基金
　2014年度　904億円（医療904）
　2015年度1,628億円（医療904/介護724）

医療関連イノベーションの推進

・医薬品医療機器等法の施行（2014年11月）
・医療輸出の推進

海　外

欧米諸国

・医療費の抑制策
・医療制度改革

新興国

一部地域で政情不安あるも、
経済発展に伴う医療インフラ整備

医療機器の需要は堅調に推移

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

2）次期業績見通し

（単位：百万円）

	当期実績 2015/3	次期予想 2016/3	増減率（%）
売上高	160,803	172,000	7.0
国内売上高	122,490	126,000	2.9
海外売上高	38,313	46,000	20.1
営業利益	15,921	18,000	13.1
経常利益	17,234	18,000	4.4
当期純利益	11,142	12,100	8.6
海外売上高比率	23.8%	26.7%	

【地域別海外売上高】

	当期実績 2015/3	次期予想 2016/3	増減率（%）
米州	16,423	20,000	21.8
欧州	7,495	7,700	2.7
アジア州	12,581	16,100	28.0
その他	1,813	2,200	21.3

平均レート

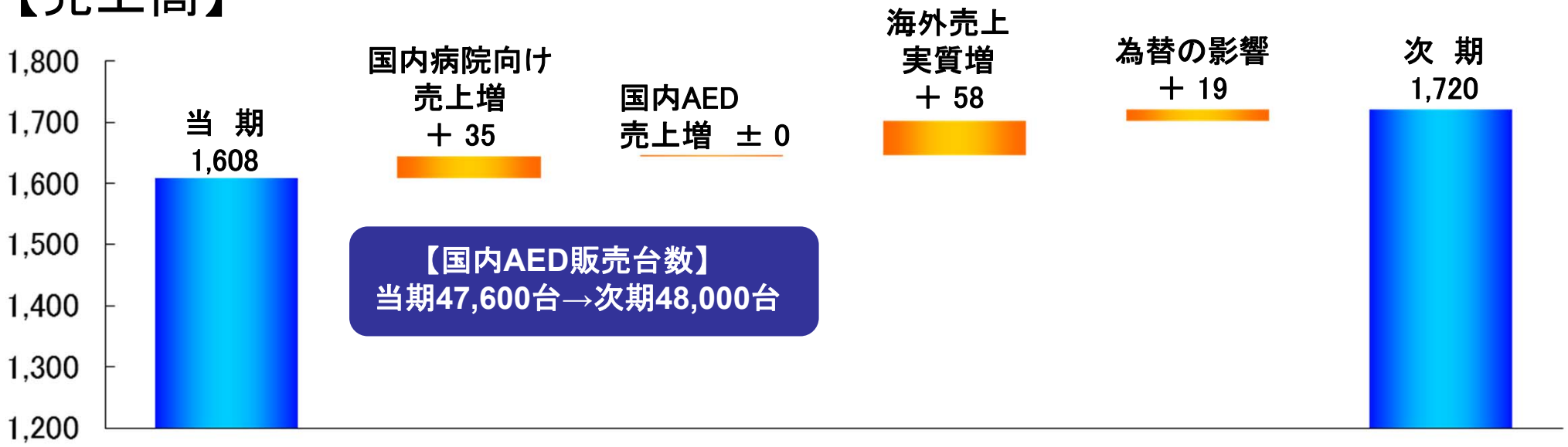
1ドル	109.6円	118円
1ユーロ	139.4円	125円

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

3）次期業績見通しの要因分析

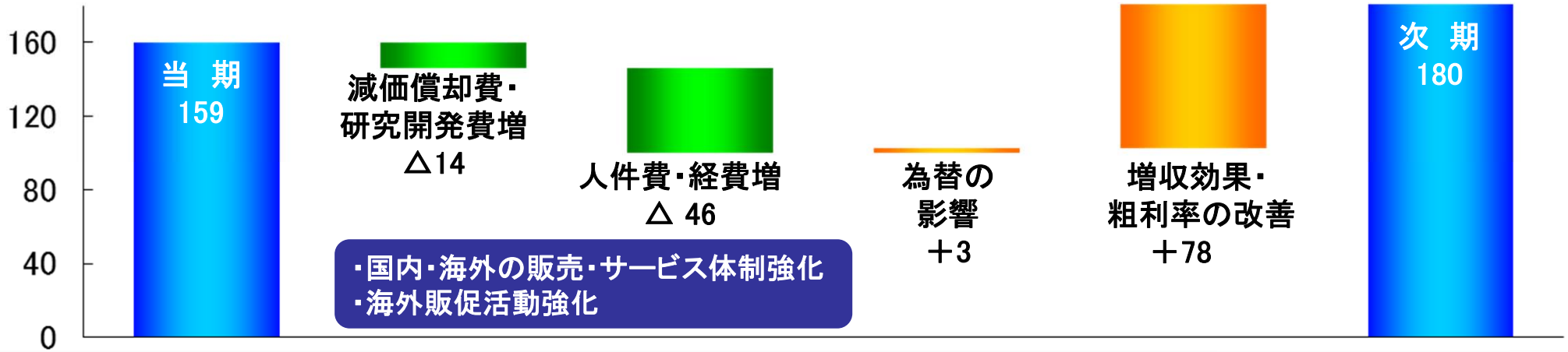
【売上高】

（単位：億円）



【営業利益】

（単位：億円）



© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

[参考]商品群別売上高見通し

（単位：百万円）

	当期実績 2015/3	次期予想 2016/3	増減率（%）
生体計測機器	37,180	40,400	8.7
生体情報モニタ	53,068	59,050	11.3
治療機器	29,393	32,050	9.0
その他	41,160	40,500	△ 1.6
売上高合計	160,803	172,000	7.0
（ご参考）			
消耗品・保守サービス	61,426	65,750	7.0

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

4カ年中期経営計画
Strong Growth 2017
（2014年3月期～2017年3月期）
の見直しについて

Strong Growth 2017

1）前半2年の振り返り

Strong Growth 2017

全社一丸となって、力強く成長

国内事業の持続的成長	海外での飛躍的成長
2014年度国内売上高は 2016年度目標を前倒しで達成	2014年度海外売上高は 計画を上回る

成長を確実にするための基盤固めを実施

・iNIBPやBSM-1700など競争力ある技術・製品を発売

・海外拠点の設立や富岡生産センタ、総合技術開発センタの建設

2014年度営業利益は前期実績・計画を下回り、収益力の改善が喫緊の課題

※ iNIBP：直線加圧測定方式の血圧測定アルゴリズム。
血圧カフを締めつけすぎず、短時間で測定。

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

2）成果と課題を踏まえた対応

Ⅰ． Strong Growth 2017（一部見直し）を推進

Ⅱ． 2015年度の最重要課題として、収益改善策を実施

ー将来に向けた成長投資をしつつ、

全社的な意識改革、業務改革により収益改善を目指すー

2013年４月　　2017年４月　　2020年

Strong Growth 2017

長期ビジョン

The CHANGE 2020

2015年４月　2016年３月

収益改善策

将来に向けた成長投資

・総合技術開発センタの建設
・免疫試薬部門の環境整備

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

3）2015年度収益改善策

粗利率

商品企画段階、開発から生産に至るまでのコストダウン

・設計、デザインによるコスト削減
・共通技術開発の集約による開発効率の向上
・生産と技術の連携強化、
　富岡生産センタ稼働開始による生産効率の向上

自社製機器・消耗品販売の推進

販管費率

グループ全体での経費コントロールを強化

研究開発など将来の成長に必要な投資を行いつつ、
各社・各部門での経費進捗管理を徹底

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

Strong Growth 2017

4）見直しの主なポイント①

コア事業の収益力強化と成長

生体情報モニタリング事業

臨床検査機器事業　治療機器事業

高い競争力、高品質の新商品・新技術の投入

＋

消耗品事業

センサなどの価格競争力を向上

海外消耗品売上を拡大

グローバルシェア拡大と安定収益の確保

アメリカ事業展開の強化

直販組織の再編 ＋ GPO・IDN対策強化 ＋ 商品群の拡充

先端医療をリードするアメリカにおけるプレゼンスの確立

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

Strong Growth 2017

4）見直しの主なポイント②

経営の「グローバル化」「効率性・収益性」「スピードアップ」

開発効率の向上 ＋ 各国医療機器規制への対応強化 ＋ グループ最適・効率的なグローバル・サプライチェーンの構築

↓

収益性の向上とタイムリーな商品供給

本社機能のグローバル対応強化 ＋ 現地マネジメント層の登用

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

Strong Growth 2017

4）見直しの主なポイント③

2017/3目標の見直し

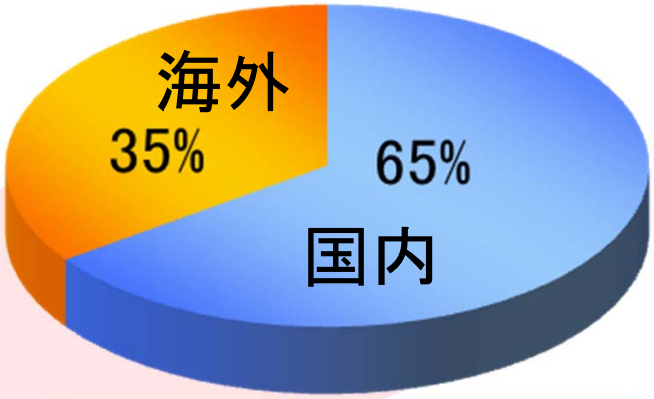
単位：億円	2013/3 実績	前回（2013年5月8日公表値）	4年間のCAGR	今回 公表値	4年間のCAGR
売上高	1,325	1,700	6.4%	1,820	8.3%
国内売上高	1,102	1,215	2.5%	1,300	4.2%
構成比	83.2%	71.5%		71.4%	
海外売上高	223	485	21.4%	520	23.5%
構成比	16.8%	28.5%		28.6%	
営業利益	134	180	7.5%	200	10.4%
営業利益率	10.2%	10.6%		11.0%	
ROE	12.7%	13.0%		13.5%	
地域別海外売上高	1ドル 83円 1ユーロ 106円	1ドル 90円 1ユーロ 118円		1ドル 118円 1ユーロ 125円	
米州	80	195	24.6%	226	29.3%
欧州	56	100	15.5%	87	11.6%
アジア州	75	170	22.5%	182	24.6%
その他	10	20	17.2%	25	24.0%

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

5）長期ビジョンと中期経営計画

長期ビジョン（2010/4～2020/3）

The CHANGE 2020
-The Global Leader of Medical Solutions-



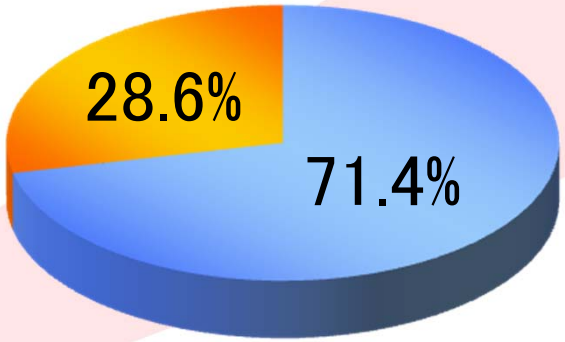
2020年3月期

売上高	2,000億円以上
営業利益	250億円以上

営業利益率　12.5%

第2ステージ

Strong Growth 2017
（2013/4～2017/3）



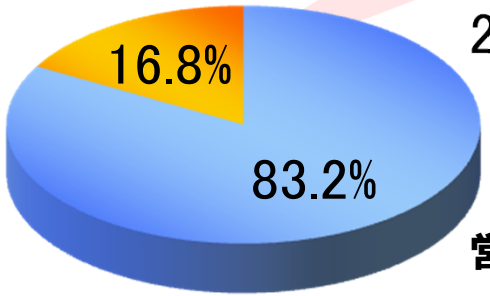
2017年3月期

売上高	1,820億円
営業利益	200億円

営業利益率　11.0%

第1ステージ

SPEED UP Ⅲ



2013年3月期

売上高	1,325億円
営業利益	134億円
営業利益率	10.2%

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

Strong Growth 2017

6）中期経営計画　重要課題

- 世界トップクオリティの追求　グループ全部門の全ての活動で品質を確保
- 技術開発力の強化
- 地域別事業展開の強化
- コア事業のさらなる成長
- 新規事業の創造
- 企業体質の強化　グローバル化・効率性/収益性・スピードを追求した経営

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

7）コア事業のさらなる成長

臨床検査機器			生体情報モニタ	治療機器
脳神経系群	循環器検査機器	検体検査機器		

IT ソリューション

センサ技術（$etCO_2$、SpO_2、NIBP、esCCO、aEEG、導出18誘導心電図　etc.）

センサ技術を自前で持つ唯一のモニタメーカ

2015/3期、2016/3期発売の主な商品

臨床検査機器

臨床用
ポリグラフ
RMC-5000
2015年発売
（国内）

ハンディ心電計
ECG-2010
2014年発売（海外）

術中神経機能
モニタリング装置
2015年度発売予定

血球計数器
2015年度発売予定

生体情報モニタ

セントラルモニタ
CNS-6101
2015年発売（国内）

ベッドサイドモニタ
BSM-3400
2015年発売（国内）

新興国向け
ベッドサイドモニタ
SVM-7500
2015年発売

バイタルサイン
テレメータ GZ-130P
2015年発売

CO_2測定用
酸素マスク
2015年発売

医用テレメータ

救急車搭載
モニタ
2015年度発売予定

治療機器

除細動器
TEC-5600シリーズ
2014年発売

自動心臓マッサージ装置
2015年度
発売予定

AED
2015年度発売予定

救急車搭載
除細動器
2015年度
発売予定

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

生体情報モニタリング事業

独自のセンサ技術を活かしたブランド力向上

日本光電オリジナルの早くてやさしい血圧測定

- 新開発の直線加圧測定方式NIBP
- 締めつけすぎず、短時間で測定

- BSM-1700に初搭載

適用モデルを拡充予定

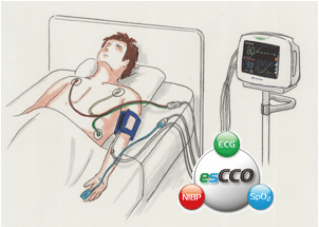
BSM-3000

PVM-2700

※ NIBP：非観血血圧

世界初！ esCCO 心拍出量の非侵襲・連続モニタリング

- 心電図とSpO_2を使って推定
- 感染症の恐れがなく、痛みを伴わない
- 新たなコードが不要なため、測定が簡単、追加コストも発生せず



欧州、新興国で先行発売

日本、米国での承認申請に向け治験準備中

※ esCCO：estimated Continuous Cardiac Output

世界初！ cap-ONE ORAL NASAL EXPIRATION CO_2測定用酸素マスク

- CO_2モニタリングと安定した酸素供給を両立
- 2012年幼児用、小児用を発売

成人用2種類を発売 New!

Lサイズ

XLサイズ

2015年発売（国内）

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

生体情報モニタリング事業・治療機器事業

救命救急分野のラインアップ拡大

【救急外来】

除細動器

【家庭・公共施設】

AED Linkage

AEDリモート監視システム

【救急車】

自動心臓
マッサージ装置

救急車搭載
除細動器

救急車搭載
モニタ

2015年度
発売予定

手術室・ICU分野のラインアップ拡大

【手術室】

麻酔器 New!

2015年発売（国内）

ハイネン・レーヴェンシュタイン社製

アコマ社
と
共同開発

New!

CO_2測定用
酸素マスク

2015年発売
（国内）

【ICU】

人工呼吸器

メトラン社製

ハミルトン社製

両事業の相乗効果を促進

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

8）地域別事業展開の強化

日本：2025年医療・介護の将来像に合ったソリューションの構築

急性期病院市場のさらなる深耕

システム商品の強化

Prime Vita Plus
Prime Gaia

競争力の高い新商品の投入

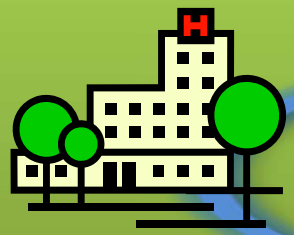
生体情報モニタ

2015年度発売予定

治療機器

2015年度発売予定

地域医療構想に基づく病院、診療所の連携に対応した市場攻略

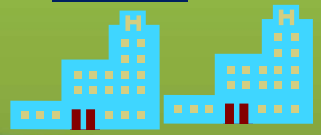


拠点病院 Prime Vita Plus

急性期

回復期

中小病院
Prime Creat



慢性期

診療所
Prime Linc

在宅ケアに対応した新規事業の推進

みまもりテレケアシステム

SUKOYAKA®

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

先端医療をリードするアメリカにおけるプレゼンスの確立

ハイエンド病院市場攻略ー生体情報モニタ、脳神経系群の連携強化

- 直販組織の再編
- GPO/IDN対策強化
- 顧客満足度の維持・向上

生体情報モニタ市場
シェア10%以上を目指す

生体情報モニタ　脳神経系群

マーケティング

セールス

サポート

【手術室/ICU/ニューロICU】

最上位機種
ベッドサイドモニタ

術中神経機能
モニタリング装置

2015年度
発売予定

商品群の拡充

消耗品・サービス事業の拡大

SpO_2
プローブ

CO_2
センサ

救命救急分野事業の拡大

defibtech

日本光電イノベーションセンタ：現地医療機関との共同開発推進

※ GPO: Group Purchase Organization グループ購買組織　　IDN: Integrated Delivery Network 総合医療ネットワーク

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

成長をけん引する新興国市場でのシェア拡大

事業基盤の強化

中国

・開発・生産・販売・サービスが一体となった事業展開
・新興国向け普及機の輸出拡大

アジア・中南米

・販売・サービスの現地化
・VIPドクター、リファレンス病院との関係強化

【販売拠点】
アジア州：中国、シンガポール、タイ、マレーシア、インド、アラブ首長国連邦、韓国
中南米：　コロンビア、ブラジル

市場に合わせた商品戦略

日本製品

ハイエンド市場

マレーシア 上海 製品

ミドル&ローエンド市場

2015年度
発売予定

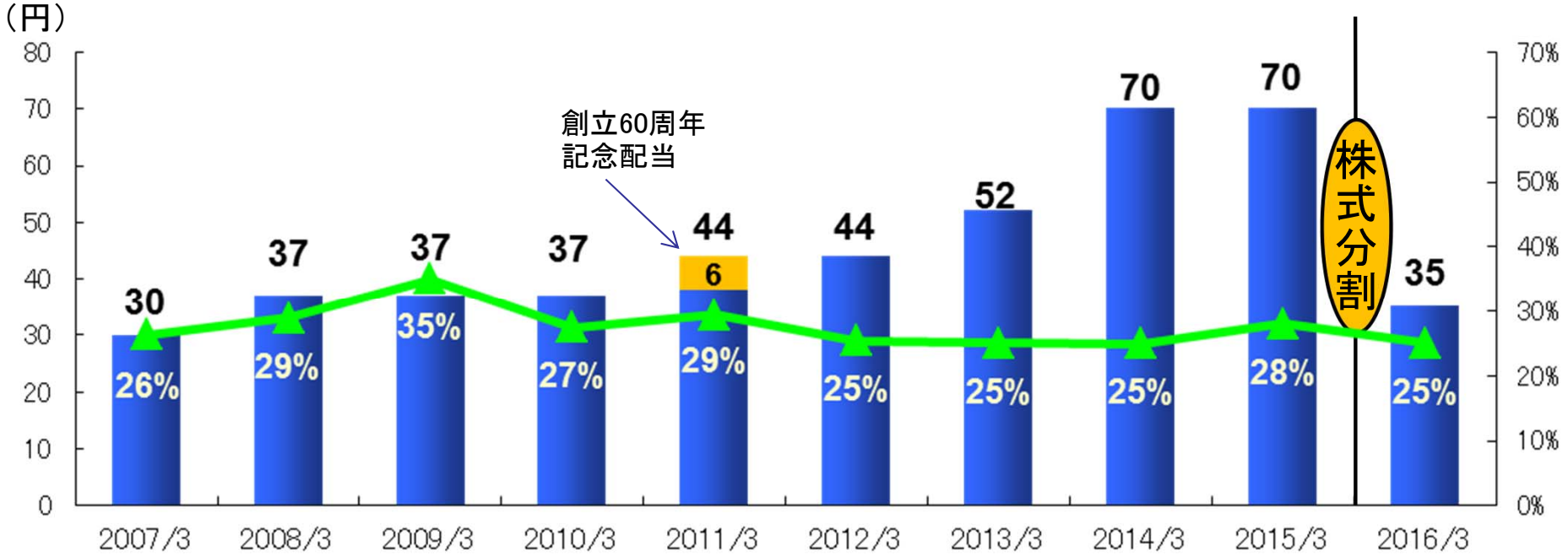
© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

9）株主還元策

【基本方針】

- 研究開発や設備投資、M＆A、人財育成など将来の企業成長に必要な内部留保の確保に配慮し、長期に亘って安定的な配当を継続
- 株主還元は、配当を重視し、連結配当性向30%以上を目標
- 自己株式の取得は機動的に検討

【一株当たり配当金・連結配当性向の推移】



注）2015年4月1日を効力発生日として株式1株につき2株の株式分割を実施
2015年3月期までの数値は、株式分割前の実際の配当金の額を記載

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

【担当部署】経営企画室
【連　絡　先】TEL03-5996-8003

© Copyright NIHON KOHDEN CORPORATION All Rights Reserved